

法学部 A 方式 国語

【問題構成】

大問一：随筆

大問二：論説文

大問三：論説文

【出題意図】

高等学校までの国語の学習の成果を確認するとともに、本学部における勉学の前提となる言語力（いわゆる国語力）を受験者が十分に備えているかどうかを試す出題内容とした。

「国語力」には、文章に書かれた他者の思考を正確に読み取る「読解力」、自分の思考を説得的な文体で他人に伝える「表現力」、日本語を深く理解するために不可欠な「文学に関する基礎的素養」など、多くの要素が含まれる。それらの能力を総合的に評価するため、出題の素材を文学的文章を含む幅広い分野から選定したうえ、読解力を測る設問や、表現力の前提となる漢字・語句の運用能力を確認する設問など、様々な種類の問題を出題した。読解力については、文章を一読してその主旨を把握する力（大意把握能力）だけでなく、文中で用いられた語句・表現の細部にまで注意を払い、文章の論理を丹念に追いながら読み解く力（文章精読能力）をも試すような設問構成とした。